

塩の道ちょうじや文化講座

平林家住宅を設計した
大工棟梁

「立石清重」 と 大町

昨年、大町で初めて国登録有形文化財に登録された旧平林家(塩の道ちょうじや)。調査の結果、松本旧開智学校を建設した大工棟梁「立石清重」が建設に関わっていることがわかりました。立石と大町との関係、立石が設計した建造物等について、信州大学学術研究院工学系・准教授、梅干野(ほやの)成央氏に解説して頂きます。

日 時:8月25日(土) 午後2時~4時

講 師:梅干野 成央氏 (信州大学学術研究院工学系・准教授)

受講料:500円 (入館料・資料代込)

※会員価格300円(賛助・支援会員の価格です)

会 場:塩の道ちょうじや

定 員:25名 申込締切:8月24日(金)

お申込み・お問い合わせ

塩の道ちょうじや

TEL 0261-22-4018

このチラシは、地域発元気づくり支援金を活用して作成しています。